

## 第2次

# 倉敷市地域福祉活動計画

平成28年度～平成32年度

社会福祉法人

倉敷市社会福祉協議会

## はじめに

今、私たちの暮らしている地域では、孤立死や自殺、ひきこもりなど社会的な孤立の問題、低所得による経済的困窮の問題、虐待や悪質商法による金銭搾取など権利擁護に関する問題などの生活課題が深刻化し、広がりを見せています。

倉敷市社会福祉協議会では、平成22年に始めて地域福祉活動計画を策定し平成23年度から平成27年度までの5年間に様々な課題の解決に向けて取り組んでまいりました。

この度、策定委員の皆様のご協力のもと、平成28年度から平成32年度を計画期間とする「第2次倉敷市地域福祉活動計画」を作り上げることができました。私たちは、委員の皆様が丹精込めて作り上げてくださいましたこの活動計画を血の通ったものとするため、役職員一丸となって具体的な事業計画の立案や予算の確保を図ってまいります。

この第2次となる地域福祉活動計画は、第1次のそれに比してより関係機関の皆様との協働の取り組みを意識した作りとなっております。それ故、事業の実施段階においては、実施主体に記載された皆様のご理解とご協力をいただかなくては何事も前に進んでいきません。この計画が多くの関係者の協力のもと実施されることにより、倉敷市における福祉課題や生活課題が少しでも解決され、市民の皆様が喜んでいただけることが、最大の目標、目的であると考えております。

今後、計画書に記載された24の事業を進めていく中で、関係の皆様からご意見をいただくとともに、それぞれの役割を果たしながら、協働して課題の解決に向かってまいりたいと思いますので、何卒よろしくご願ひいたします。

終わりにになりましたが、計画策定にあたり、住民福祉座談会、団体ヒアリングにご協力をいただきました皆様を始め、策定委員会の委員の皆様、関係機関各位に心からお礼を申し上げますとともに、これからも本会が取り組む地域福祉の推進にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年11月

社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会  
会長 虫明 正雄



## 計画策定に込めた願い

このたび、第2次倉敷市地域福祉活動計画策定に委員長として関わらせていただきました川上富雄です。委員を代表してこの計画に込めた願いを含め、ご挨拶をさせていただきます。

地域福祉活動計画は、倉敷市の地域福祉のあるべき姿と現状の乖離をどのように埋めていくかを示したものです。しかしながら、「地域福祉＝社会福祉協議会（以下「社協」）活動」ではありません。社協は地域福祉を推進する中核的な機関ではありますが、地域福祉の担い手であり享受者である主人公は、市民の皆さんです。それゆえに、この計画は、市民代表ともいえる各団体・組織から推薦された方々による計画策定委員会によって策定され、推進機関である社協の虫明会長に答申されました。5回にわたる計画策定委員会は、終始、委員の皆様から建設的で積極的な意見が出され、前向きな雰囲気の中で倉敷の地域福祉の未来を語り合うことができました。こうした計画策定委員会の雰囲気の中に倉敷の地域福祉の曙光を見る思いでした。

今回、第2次地域福祉活動計画の策定にあたり、地区別住民懇談会や団体ヒアリングなどを行い、当事者・活動者を含む市民皆様の思いや意見を承りました。これらを策定委員会において分析・整理し、第2次地域福祉活動計画の3つの基本目標、8つの重点目標、24の取り組みに具体的に落とし込みました。これらは、従来の狭義の福祉施策の取り組みにとどまらず、まちづくりとの一体的推進、防犯・防災との連携、教育との連携、企業等との連携、成年後見など司法分野への取り組みなど、住民生活上の困難や不安を、縦割りではなく全体として捉え、分野を超えて解決に取り組もうとする思想も盛り込むことができたと思います。

冒頭で触れましたように、この計画は市民の皆さん一人ひとりや各種団体が主体となって取り組む計画ですが、その活動を応援・支援する市社協への「ちょっと高いハードルかもしれないが、倉敷の地域福祉のためにもっと頑張れ」という鼓舞も含んでいます。倉敷市社協役職員の皆様には、縦割り制度適用型福祉事務の遂行にとどまらず、制度の外側にある住民ニーズに応える事業活動をダイナミックに展開していただきたいと思いをし、関係する皆様との連携・協働を通じて計画の目標を実現していただきたいと思いをします。

最後になりましたが、計画策定にあたり、多くの意見をお寄せいただいた市民の皆様に改めて感謝申し上げます。

平成27年11月

第2次倉敷市地域福祉活動計画策定委員会  
委員長 川上 富雄



## 目 次

- 第1章 計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
  - 1 計画策定の趣旨
  - 2 計画の性格
  - 3 地域福祉計画と地域福祉活動計画の関係
  - 4 計画の期間
  - 5 計画の策定体制
  - 6 市民参画の方策
  - 7 地域福祉圏域の捉え方
  
- 第2章 第1次計画の取り組み状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
  - 1 これまでの取り組み
  - 2 第1次計画の成果と課題
  - 3 第2次計画に反映させる取り組み（第1次計画評価委員会から）
  
- 第3章 地域の課題と市民意識の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
  - 1 倉敷市の現状から
  - 2 市民アンケート等の結果から
  - 3 住民福祉座談会・団体ヒアリング調査の結果から
  - 4 第2次計画に反映させる課題
  
- 第4章 計画の基本的な考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
  - 1 基本理念
  - 2 基本目標
  - 3 重点目標
  - 4 計画の体系図
  
- 第5章 実施事業の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
  - 1 実施事業の構成と詳細
  - 2 実施計画の進行管理と評価
  
- 資料編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79